

第 7 3 回型技術セミナー

金型加工技術の最新情報

—基礎からユーザー事例まで—

◆ 開催日時：2005 年 10 月 4 日（火） 10：00～17：25

◆ 開催場所：(独) 理化学研究所 鈴木梅太郎ホール

〒351-0198 埼玉県和光市広沢 2-1

TEL：048-467-9582（各種問い合わせは協会へ）

◆ 主催：型技術協会

◆ 趣 旨：単純な部品、プラスチックやプレス部品等の量産製品の生産拠点はだんだんアジア各国へ移行しています。このような状況の中で、これからの日本ものづくり産業が生きてゆくにはどうすれば良いのでしょうか？難易度の高い日本でしかできない金型(部品)加工技術の開発はますます重要になってきます。

今回は金型加工技術の最新情報について、切削、放電、精密加工機メーカーの基礎から、自動車、家電メーカーの事例まで、広範に話題提供いたします。

本セミナーでは、日本でしかできないような加工技術にスポットを当て、これからのわが国のものづくりが活性化するための技術的指向についてヒントが得られるように企画しました。

この機会に、講演者との有意義な討論を通して、技術力を深めていただけることを願っています。興味のある会員の皆様には是非奮ってご参加下さい。

◆ 講演者（講演順）

開会挨拶

司 会：安齋 正博 氏 ((独)理化学研究所), 高橋 一郎 氏 ((独)理化学研究所)

10：00～11：00 「金型加工技術の最新動向—高速ミーリングから微細切削まで—」

(株)松岡技術研究所 松岡 甫篁 氏

11：00～11：50 「高能率加工への取り組みと加工事例」 (株)牧野フライス製作所 矢部 和寿 氏

11：50～13：00 昼 食

13：00～13：50 「高精度マシニングセンターZ μ 3500 の加工事例」 (株)日平トヤマ 谷崎 啓 氏

13：50～14：40 「最新放電加工技術を活用した微細・高精度金型加工」

三菱電機(株) 鶴飼 佳和 氏

14：40～15：30 「金型の高精度加工の取組み」

トヨタ自動車(株) 太田 重成 氏

15：30～15：45 休 憩

15：45～16：35 「プレス金型構造部加工の加工時間短縮」

日産自動車(株) 齊藤 勝 氏

16：35～17：25 「焼き入れ鋼の高速ミーリング実験報告と活用事例」 松下電器産業(株) 嘉戸 寛 氏

※17：25～18：00 希望者は理化学研究所 素形材工学研究室, 先端技術開発支援センター見学

参加費 : 会 員 20,000 円 (型技術協会 正・法人会員) 1,000 円 (型技術協会 学生会員)
 一 般 30,000 円 ※いずれもテキスト1冊及び昼食代を含む

◆定 員 : 80名 (申込順で定員になり次第締切ります)

◆申込締切: 2005年9月29日 (木)

◆申込方法: 下記の「第73回型技術セミナー申込書」にご記入の上、FAX またはホームページよりオンライン申込ください。お申込の場合は、代金の振込方法を申込書に記入し、振込日をご記入下さい。当日現金払いは避け、できるだけ銀行または郵便振替にてご入金下さい。

振込銀行 三井住友銀行 三田通支店 普通預金 No. 7813068 型技術協会
 郵便振替 No. 00160 - 1 - 35639 振込手数料は各自でご負担願います。

◆申込先: 型技術協会

〒231-0011 横浜市中区太田町6-79 マスミューチュアル生命横浜ビル201号室
 電話: 045-224-6081 FAX: 045-224-6082
 Eメール: info@jsdmt.jp ホームページ http://www.jsdmt.jp/

- ◆ご注意: 1) 参加決定者には参加券をお送り致します。当日参加券と引換ごテキストをお渡し致しますのでご持参下さい。
 2) 参加費は開催日以前に入金されるようお願い致します。
 3) 参加費納入後取消の申出が有りますが返金致しません。ご了承下さい。その場合テキストはお送り致します。

キリトリ

FAX 045-224-6082

型技術協会行

第73回型技術セミナー申込書

「金型加工技術の最新情報—基礎からユーザー事例まで—」

会社名:	
住所: 〒	
電話: ()	
FAX: ()	
E-mail:	
参加者氏名 (1)	参加者氏名 (2)
所属部署	所属部署
*17:25~18:00(独)理化学研究所見学 (必ずどちらかに○印) 希望する ・ 希望しない	*17:25~18:00(独)理化学研究所見学 (必ずどちらかに○印) 希望する ・ 希望しない
連絡者名 (参加者と同じ場合は記入不要)	会員の有無: 会員 (No.)
所属部署	(○印) 非会員
送金額: 円也	
入金方法 (○印): 銀行振込 ・ 郵便振替 ・ 現金	
入金予定日 : 月 日 (銀行振込・郵便振替の場合は原則として領収書を発行しません)	
請求書の必要 : 有	
(○印) 無	